



## 下松署管内の建設業の労働災害発生状況

令和7年1月から10月末までの建設業における労働災害の発生状況は、死亡災害0件、休業4日以上死傷災害が13人（速報値）となり、前年同月比で3人減となっています。

しかしながら、事故の型別で見ると、墜落・転落災害は5件（前年同期比4件増）と増加し、そのほとんどは、足場や脚立・はしごの使用時の墜落・転落であり、骨折等を伴う休業1か月以上の重症となっています。

また、全業種における転倒は27件（前年同期と同数）で減少が見られず、これから凍結や積雪による転倒災害の発生を誘発するリスクが高まる冬季を迎えることになります。

以上の状況を踏まえ、災害防止団体に転倒災害防止対策の推進の協力要請を行うとともに、工事発注者の協力も得て、合同の安全パトロールを実施し、墜落・転落災害の撲滅等と呼び掛けました。

## 災害防止団体への協力要請

令和7年11月25日（火）に建設業労働災害防止協会山口県支部柳井分会に、同年11月27日（木）に同山口県支部周南分会に、それぞれ建設業における労働災害撲滅等に向けた要請を行いました。



山口県支部柳井分会への要請（11月25日）



山口県支部周南分会への要請（11月27日）

### 協力要請のポイント

- 1 経営トップによる労働災害防止にむけた決意表明、安全意識の高揚
- 2 安全衛生パトロールの実施、作業内の通路等の点検の実施
- 3 冬季における転倒災害防止の留意点
- 4 高年齢者の安全と健康確保のためのガイドラインに基づく措置の実施
- 5 年末時期の大掃除等を契機とした5Sの徹底、交通労働災害防止対策の推進

### 【参考資料】

[「STOP! 転倒災害」（山口労働局版）](#)

[「冬季の転倒災害防止を！」（下松署版）](#)

[「転倒予防のために適切な「靴」を選びましょう」（厚生労働省）](#)

[「交通労働災害防止」（厚生労働省）](#)

# 災害防止団体、発注者との合同安全パトロールの実施

年未年始における労働災害撲滅等に向けて、令和7年12月1日（月）、建設業労働災害防止協会山口県支部柳井分会（建災防柳井分会）、農林水産省中国四国農政局南周防農地整備事業所（発注者）と合同で、「公共工事発注者等合同パトロール」を実施しました。

参加者は、建災防柳井分会の安全指導員（2名）、発注者側の工事安全管理対策委員（4社6名）、発注者職員（所長ほか7名）及び当署職員（署長ほか2名）の計19名でした。

冒頭、岡本所長が、本日の合同パトロールの趣旨説明を行い、労働災害防止に向けた取組を呼び掛け、西村署長より、建設現場における墜落・転落災害の防止、転倒災害防止の徹底を要請しました。その後、担当官より、管内の労働災害発生状況、転倒災害防止及び「[令和7年度建設業年未年始労働災害防止強調期間実施要領](#)」等について講話を行いました。



参加者に労働災害防止の徹底を要請する西村署長

その後、光山興業（株）、（株）川畑建設が施工する区画整理工事現場で安全パトロールを実施しました。このパトロールにより、関係機関が連携して安全衛生対策に取り組むための意識啓発につながり、労働災害防止のより一層の取組みに寄与することを期待します。

【安全パトロールの状況をフォトレポート形式で掲載】



現場監督より建設機械の災害防止対策について説明を受ける岡本所長、安全指導員、西村署長



工事関係者に建設機械の災害防止や法面での昇降設備やはしごの使用について助言する田中監督官



現場監督より安全衛生対策の取組状況や工夫点について説明を受ける参加者



安全指導員より建設機械の使用にかかる安全対策について助言を受ける参加者